

アーティスティックスイミング競技用音源について

競技用の音源(データ&CD)について音響担当からのお願い

アーティスティックスイミング競技規則に従って作成した音源に指定のファイル名をつけて提出してください。

① 提出期日

4月3日(水)までに、大会事務局へメール添付にてお送り下さい(CDの郵送は原則受け付けません)。

② バックアップCD

プール初来場時にクラブチーム毎にまとめて、プールサイドの音響席までご持参ください。

音源作成時の注意をよく読み、音源を作成して下さい。

パソコン編集の場合、WindowsはWAVファイル、MACはAIFFファイルで作成して下さい。(後述)

A) メール送信での提出

- ① WindowsはWAVファイル、MACはAIFFファイルをお使い下さい。
- ② 無料転送サービス Firestorage(ファイル保存期間→特に指定しない⇒原則7日以上を指定)または GigaFile 便(ファイル保持期間14日を指定)をお使い下さい。
- ③ ZIPファイルは数曲まとめて送る時のみに使用し、1曲ずつ送る場合は必要ありません。
- ④ メール本文欄に転送ファイルのURLを貼り付けて、更に提出する曲の合計数と、以下B)に書かれているファイル名(種目名、所属クラブ名、選手名、タイム(曲の正確な長さ))を記入して下さい。
⇒音源と照合するため必要です。

B) ファイル名

- ・ファイル名はアルファベットで次の4つの情報をアンダーバーで区切り、次の順序で記載してください。
(アルファベットと数字のみ使用、空白なし、名称にピリオド・カンマ・記号は使用せず続けて記載する)

・ソロ種目

種目コード(3文字)_所属クラブ名(10文字以内略称)_選手名(選手の姓名)_タイム

例) ソロテクニカル、東北アーティスティックスイミングクラブ、佐藤葉

曲の長さ2分03秒の場合のファイル名: WST_TohokuASC_SatoSiori_0203.wav

・デュエット種目

種目コード(3文字)_所属クラブ名(10文字以内略称)_選手名(選手全員の姓)_タイム

例) デュエットテクニカル、東北アーティスティックスイミングクラブ、田中愛花・佐藤葉

曲の長さ2分22秒の場合のファイル名: WDT_TohokuASC_TanakaSato_0222.wav

・チーム系の種目

種目コード(3文字)_所属クラブ名(10文字以内略称)_チーム名称_タイム

例) チームフリー、関東アーティスティックスイミングクラブ A チーム

曲の長さ3分32秒の場合のファイル名: WTF_KantoASC_A_0332.wav

・種目コード: アルファベット3文字

	ソロ	ソロ男子	デュエット	ミックス デュエット	チーム	アクロバティック ルーティン
テクニカル	WST	MST	WDT	XDT	WTT	WAC
フリー	WSF	MSF	WDF	XDF	WTF	

C) バックアップ用 CD

- ① 競技規則に従い、予備 CD2枚を初来場時に音響席へ提出して下さい。各選手の出場種目ごとに CD1枚とし、CDの最初に1曲を録音して下さい。

※ディスクは CD-R をお使い下さい。CD-RW は再生時にトラブルがあります。

※現地で音源を変更する際は CD でも USB でも受け付けます。

- ② CD のジャケット及び盤面に、種目コード、所属クラブ名、選手名、タイムを日本語で記載して下さい。

※盤面に油性ペンで直接記入して下さい。⇒CD-R 自体が薄いので、あまり力入れずに書くのがベスト。

文字はハッキリと読めるように丁寧に記入して下さい。

⇒ラベルは貼らないでください。ラベルの厚みや貼り方の歪みで回転不良等が発生し再生できない場合があります。直接レーベルに印刷の場合も同様の場合があります。

【大会事務局】

〒104-8055 東京都中央区築地3-5-10 日刊スポーツエージェンシー 事業本部内
アーティストックスイミング日本選手権大会事務局 担当 横田義光

email: artisticjapanopen@nikkansports.co.jp

電話 080-2679-9250

音源作成時の注意 (より良い音で演技をしていただくために)

現在音楽ファイルは WAV,AIFF,mp3 をはじめ多く存在しますが、ファイルによっては市販の CD プレーヤー、CD ラジカセでは再生できない場合があります。

自分達で CD を作成する場合、以下の事項を注意し作成してください。

① パソコンに録音(取込む)する場合、波形等を見ながら入力オーバーしないようご注意ください。
音の悪さはこれに起因している場合が多いです。

② パソコン編集した音楽を「windows Media Player」や「iTunes」を含むライティングソフトで CD にする時は、必ず「オーディオ CD(音楽 CD)」「オーディオ CD を作る」等を選んで作成して下さい。
⇒データ CD や mp3 ディスクは選ばないで下さい。

※データ CD だとパソコンでは再生できても、市販のオーディオ用 CD プレーヤーでは再生できない、早送りや巻き戻しが出来ない等が生じ、曲かけ練習に支障をきたします。

③ 予め手持ちの CD プレーヤー、CD ラジカセ等 (なるべく数種類で) で再生できるか確認して下さい。

参考までに WAV(または AIFF→MAC)と mp3 について

・WAV(または AIFF)は市販の CD と同じ音質。パソコンで大会用の音源を作る場合は CD 等から WAV(または AIFF)が望ましいです。

・mp3 は音質、容量を圧縮(間引く)しているので、スマホ、ipod、ウォークマン等で聴くには適していますが、日本選手権等の大きな大会で大きな音量を出す場合は音質の違いが出てきます。
⇒特に曲によっては、シンバルや高城のヴァイオリンやピアノの音質、低音の豊かさ等に違いが出て豊かな音楽迫力ある音楽にはなりません。

・mp3 で編集した音楽を WAV ファイルに作り直したとしても、音質が良くなることはありません。mp3 にした時にすでに圧縮しているためです。

※パソコンやスマホでダウンロードされた音楽は既に圧縮されており(YouTube は更に悪化)、これを mp3 にすると更に圧縮され、音質はより劣化します。
特にオーケストラ等生楽器の音楽は迫力が削がれ、音量を上げても迫力は出ません。

以上